

泡消火薬剤をお持ちの皆様へ、大切なお知らせです。



PFOS等を含まない 泡消火薬剤への 代替をお願いします



※ 泡消火薬剤には有機フッ素化合物(PFAS)の一種であるPFOS・PFOA(PFOS等)が含有している可能性があります。

代替をするまでは適正保管・管理をお願いします。

PFOS等が漏洩してしまったときは

水質汚濁防止法に基づき、直ちに、流出防止などの**応急措置**を講じるとともに、環境管理事務所や市に届出をお願いします。

消火活動に伴い、河川等に流出した場合も情報提供をお願いします。

漏洩した薬剤の回収や汚染土壌の除去などの対策には、**多額の費用と時間**を要します。

薬剤が河川や水路に流出すると、水道水や農業用の取水に影響を及ぼすことがあり、**損害賠償請求の可能性**もあります。



どうやって確認すればいいの？



1 PFOS等が含まれているか調べたい

➡(一社)日本消火装置工業会HP
→工業会情報

→泡消火薬剤一覧表
を御確認ください

<https://shosoko.or.jp/info/>



2 PFOS等を含む泡消火薬剤を廃棄したい

➡環境省・消防庁パンフレット
を御確認ください

<https://www.env.go.jp/chemi/kagaku/pfos.html>



そもそもPFASとは？

主に炭素とフッ素からなる人工化合物

の総称で、1万種類以上の物質があるとされています。

PFASの中には撥水・撥油性、熱・化学的安定性等の物性を示すものがあり、
環境中で分解されにくいことから「永遠の化学物質」とも呼ばれています。

日本では化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律における

第一種特定化学物質に指定し、

PFOSは2010年、PFOAは2021年に

製造・輸入等を原則禁止しています。

環境省PFAS



環境への影響は？

水質汚濁防止法に基づき、埼玉県では関係機関と協力し、
河川・地下水の常時監視をしています。

PFOS等を含む測定結果は県ホームページから確認できます。

埼玉県PFAS



発行 埼玉県 環境部水環境課 水環境担当

埼玉県さいたま市浦和区高砂3-15-1

☎048-830-3081 ✉a3070-01@pref.saitama.lg.jp



彩の国
埼玉県



埼玉県マスコット
コバトン&さいたまっち